

長野県地域公共交通計画地域編の更新について

長野県交通政策局交通政策課

計画の位置づけ・目的等

- ◆ 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（地域交通法）」に基づく地域公共交通計画として策定
- ◆ 行政や交通事業者などの関係者が共通の認識を持ち、一体となって取り組む具体的な施策、役割分担や推進体制等を示す
- ◆ 計画区域：長野県全域、計画期間：令和6年度～令和10年度

地域公共交通を取り巻く状況

本県を取り巻く状況

- ・地域特性
- ・公共交通の整備状況
- ・県民の移動実態
- ・公共交通に係る情勢等

現状と課題

①維持・運行に関する課題

- ・担い手不足
- ・利用者の減少
- ・事業者の経営悪化
- ・免許返納者の増加等

②利便性向上に関する課題

- ・キャッシュレス決済導入の遅れ
- ・情報提供環境の整備・充実等

③脱炭素化に向けた課題

- ・自家用車への過度な依存
- ・公共交通機関の脱炭素化等

公共交通等リ・デザイン（再構築）方針（計画の基本方針等）

目指す将来像	自家用車に頼らなくても大きな不便を感じずに誰もが安心して暮らせる持続可能な社会を実現する。特に通院・通学等の日常生活における移動や観光地への円滑な移動が確保されている状態を目指す。
基本的な方針	モータリゼーションの進展や少子高齢化・人口減少の急速な進行を背景として、地域公共交通を民間事業者の自助努力のみで維持していくことは困難な状況となっている。このため、官民連携のもと、行政の主体的な関与により、「社会的共通資本」である地域公共交通の維持・発展、利便性の向上を図る。
計画の目標	①日常生活における自家用車から公共交通への利用転換 ②通院・通学・観光に必要な移動の保証 ③公共交通におけるサービスの品質保証

保証すべき移動

公共交通等を利用して…

- ・**通院**…圏域の中核的な医療機関に通院できる
- ・**通学**…圏域内の高校に通学できる
- ・**観光**…鉄道駅や宿泊施設から圏域内の主要な観光地へアクセスできる

保証すべきサービスの品質（品質保証）

①ダイヤ・便数

- ・**通院**…午前中に通院でき、午後の早い時間帯に帰宅できる
- ・**通学**…始業前に通学できる、授業終了後・課外活動終了後に帰宅できる
- ・**観光**…円滑な乗継ができるダイヤ設定＋十分な滞在時間が確保できる
- ②**決済環境**…全県の交通機関で交通系ICカードが整備されている
- ③**情報提供**…バス路線情報等を検索できる環境の整備＋最新情報の維持
- ④**拠点整備**…主要な交通結節点において、快適な待合が整備されている
- ⑤**定時性確保**…朝夕や降雪時等における渋滞対策等が講じられている

品質保証を実現させるための具体的な目標や方策を10広域圏ごとに作成し、行政や交通事業者等の関係者が一体となって品質保証の実現に向けて取り組む

施策の方向性

- 1 地域公共交通の担い手確保
- 2 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築
- 3 利用しやすい地域公共交通の実現
- 4 移動における脱炭素化の推進

関係者間の役割分担の原則

県	広域圏間や広域圏内（広域圏内の中心市町と周辺市町村）をつなぐ広域的な移動手段（主要幹線、幹線）の維持・確保（バス路線の運行費支援、地域鉄道路線に係る関係者の話し合いの場の設置、市町村のサポート等）
市町村	隣接する市町村間や市町村内における移動手段（準幹線、支線）の維持・確保、観光地へのアクセス確保
事業者	自主運行路線や行政から受託した路線における安全・安心な運行、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上
県民	公共交通の社会的意義を認識し、「乗って残す、乗って活かす」という意識を持って、日常生活の中で積極的に公共交通を利用する

地域公共交通ネットワークの構築

- 【広域高速交通軸（三大都市間連携）】
[例：北陸新幹線、県外高速バス等]
交通事業者が主体となって維持・確保を図る。
- 【主要幹線（隣接県連携、広域圏間連携）】
[例：鉄道、県内高速バス]
県が主体的に関与し、交通事業者や沿線市町村とも連携しながら維持・確保を図る。
- 【幹線（圏域中心市町・周辺市町村間連携）】
[例：鉄道（別所線、上高地線）、バス（地域間幹線系統）]
県が主体的に関与しつつ、広域圏の中心市町村・沿線市町村・交通事業者等と連携し、維持・確保を図る。
- 【準幹線（市町村間連携軸）】 [例：路線バス]
沿線市町村が主体的に維持・確保を図る。
- 【支線（市町村内連携）】 [例：路線バス、デマンド]
市町村が主体的に維持・確保を図る。
※観光地へのアクセスは観光事業者とも連携して確保を図る

施策・事業

- 1 **地域公共交通の担い手の確保**
・バス・タクシー運転手等の人材確保・育成の取組に対する支援等
- 2 **持続可能な地域公共交通ネットワークの構築**
・地域鉄道路線の維持、安全性向上等
・県内高速バス路線の確保・充実
・広域的・幹線的なバス路線の維持・確保等
- 3 **利用しやすい地域公共交通の実現**
・キャッシュレス決済環境の整備推進
・公共交通情報のオープンデータ化の推進等
- 4 **移動における脱炭素化の推進**
・モビリティマネジメントの推進等

指標・目標値

(例)

- 県内公共交通機関利用者数
R4：82,180千人 ⇒ R10：100,000千人
- 県民一人当たりの公共交通利用回数
R4：40.6回 ⇒ R10：50回
- 乗合バス事業者の運転手数 等
R5：1,313人 ⇒ R10：1,500人
- ◆目標設定の考え方：コロナ前水準までの回復を目指す

地域編（10広域圏ごとに作成）

- 地域特性、公共交通の現状・課題
- 地域の交通ネットワーク（拠点と幹線等の設定）
- 今後、さらに通院・通学・観光のアクセス確保、品質保証の具体化に向けて検討

佐久 上田 諏訪 上伊那 南信州
木曾 松本 北ア 長野 北信

地域拠点の再設定

交通結節点、通院、通学、観光の拠点を地域ごとに設定

サービス水準の設定

圏域拠点と地域拠点を、どのような時間帯、便数、経路で接続するかの水準を設定

具体的な路線見直し

定めた水準が現行路線でどこまで保証できているか確認

◆通院・通学・観光における品質が保証されているか

通院：午前中に通院でき、午後の早い時間帯に帰宅できる

通学：始業前に通学できる、授業終了後・課外活動終了後に帰宅できる

◆利用状況・実態を鑑みて適切な路線となっているか

・現行路線の起点、経由地、終点が妥当か

・運行ダイヤ、便数、運行形態や車両のサイズが適切か

◆路線同士が競合していないか

・複数の事業者が類似の路線を走行していないか

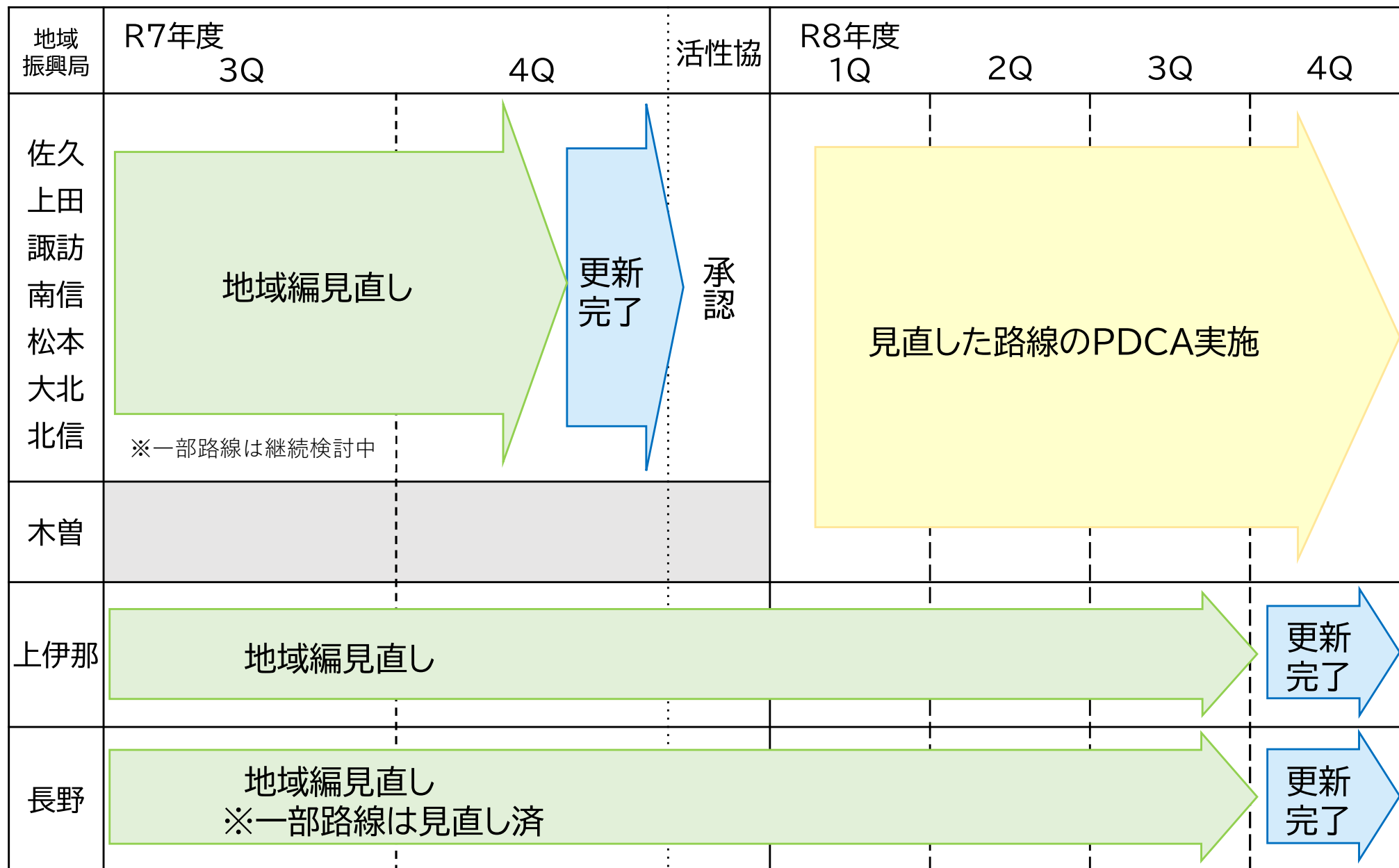
・幹線同士又は幹線と準幹線や支線の一部が重複していないか

※観光については来年度以降に設定

水準に見合っていない路線について、
ダイヤ変更、重複路線の解消、代替手段検討による空白の解消 等
により、見直しと品質保証確保を進める。

幹線計40路線と鉄道・支線・デマンド等含め確認を実施。
結果、**幹線計9路線**で、代替となる運行形態検討/統合/ダイヤ・経路変更/重複解消などの変化を伴う協議が進められた。

局	主な論点・経過	結果
佐久	<ul style="list-style-type: none"> 南北で生活圏が異なる→南と北で分けて整理 ⇒南佐久エリアの中心は小海町 ⇒立科町から上田地域への移動ニーズも考慮 	<ul style="list-style-type: none"> ○南佐久から小海町の中核医療機関への移動保証確認 ○圏域内から佐久医療センターへの移動保証を確認 ○立科町→上田圏域の高校への通学品質保証確認
上田	<ul style="list-style-type: none"> 上田市利便増進計画策定で概ね路線最適化済 小学校区毎で通院通学の品質保証確認を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校区毎に課題を洗い出し→今後品質向上を図る
諏訪	<ul style="list-style-type: none"> 岡谷茅野線とJR中央本線との重複 	<ul style="list-style-type: none"> ○重複部分については継続検討 ○重複部分以外は移動保証を確認
南信	<ul style="list-style-type: none"> 既存広域協議会で概ね路線最適化済 県計画と照らし新たに買い物含む品質水準設定 移動実態に係る分析を踏まえ検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○圏域内全拠点から飯田市内の中核的病院と高校への移動保証を確認 ○西部と南部ではブロック内の通院通学、買い物拠点への移動保証を確認
松本	<ul style="list-style-type: none"> 松本市エリア一括で概ね路線最適化済 一部の通院に係り、品質保証に課題 	<ul style="list-style-type: none"> ○次年度以降ダイヤ改定し通院に係る品質確保
北ア	<ul style="list-style-type: none"> 生活実態に合わせ他圏域（松本）への移動に係る協議を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○通院通学の品質保証を確認
北信	<ul style="list-style-type: none"> 一部路線の統合減便 ⇒全高校アンケート/乗降調査を実施 ⇒市町村/事業者との調整を経てダイヤ設定 重複路線の解消 	<ul style="list-style-type: none"> ○統合減便後も通院通学の品質保証確保 ○重複路線の廃止





圏域内各市町村から**佐久総合病院 佐久医療センター**へ午前中に到着し、遅くとも夕方までに帰宅できる。また、各市町内にある地域医療を担う**15の病院**への市町内移動による通院および南佐久地域から**佐久総合病院小海分院**への通院についても同様に可能。



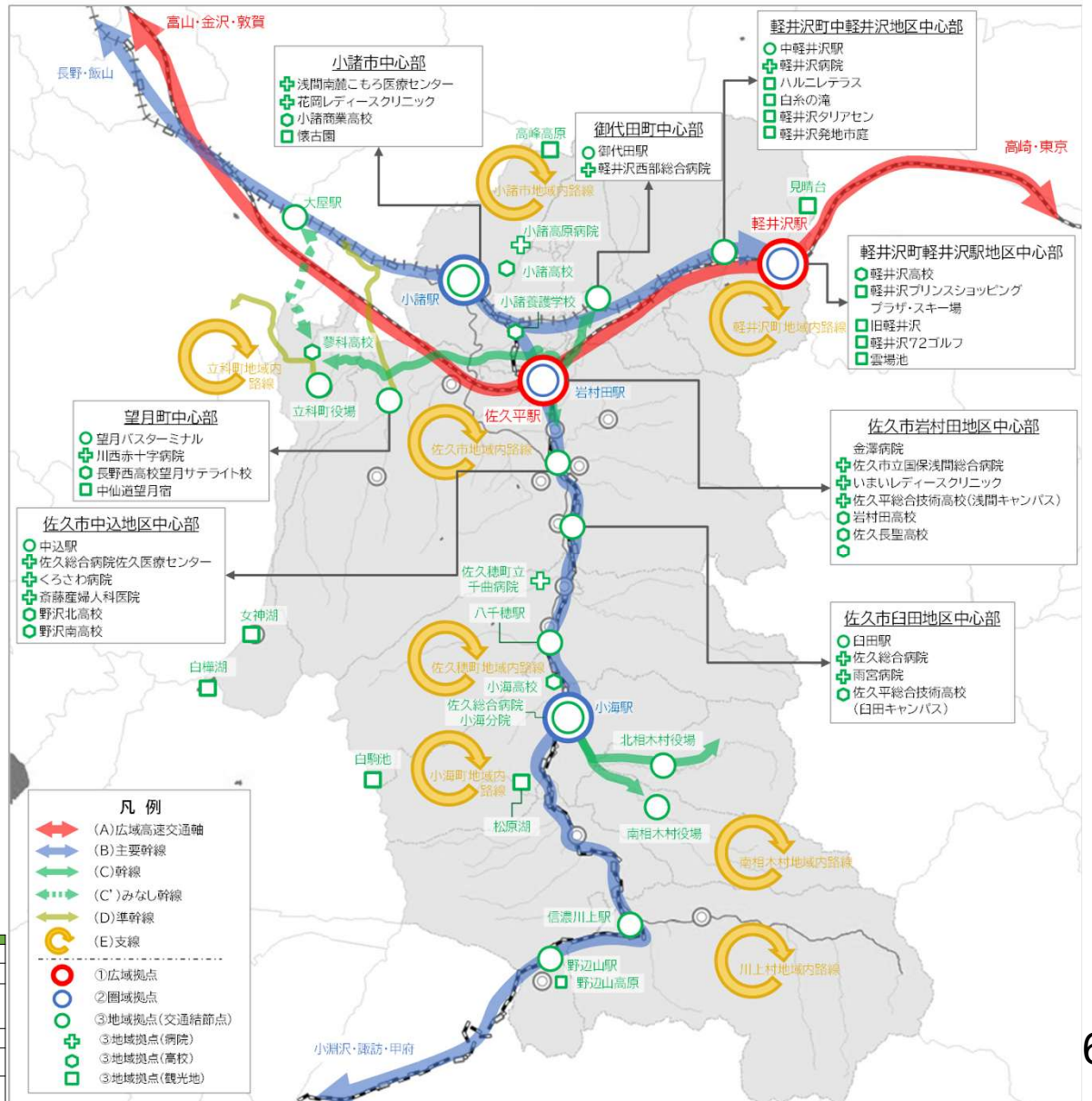
市部および南佐久郡は圏域内の**10高校**、市部および北佐久郡は圏域内の**12高校**に通学でき、終業後と課外活動後の帰宅できる。また立科町は、**上田駅周辺の高校**へも通学が可能。

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏などと直接アクセス可能な交通結節点	佐久市・佐久平駅 軽井沢町・軽井沢駅
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市町の交通結節点	小諸市・小諸駅 佐久市・佐久平駅・岩村田駅 小海町・小海駅 軽井沢町・軽井沢駅
	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設 ○③地域拠点(病院) ○③地域拠点(高校) ○③地域拠点(観光地)	小諸市 ・小諸高原病院 ・浅間南麓こもろ医療センター ・花岡レディースクリニック ・小諸商業高校(※1) ・小諸高校(※1) ・小諸看護学校(※2) ・懐古園 ・高峰高原 佐久市 ・中込駅 ・白田駅 ・望月バスターミナル ・佐久総合病院 ・佐久総合病院 佐久医療センター ・川西赤十字病院 ・金澤病院 ・くろさわ病院 ・南宮病院 ・佐久市立国保浅間総合病院 ・いまいレディースクリニック ・高齢者婦人科医院 ・佐久平総合技術高校(浅間キャンパス) ・佐久平総合技術高校(白田キャンパス) ・岩村田高校 ・野沢南高校 ・長野西高校望月サテライト校 ・佐久長聖高校 ・中仙道望月宿 小海町 ・佐久総合病院小海分院 ・小海高校 ・松原湖 川上村 ・信濃川上駅 南牧村 ・野辺山駅 ・野辺山高原 南相木村 ・南相木村役場 北相木村 ・北相木村役場 佐久穂町 ・八千穂駅 ・佐久穂町立千曲病院 ・白駒池

(※1)令和8年度から小諸商業高校と小諸高校は統合し、「小諸看護高校」に変更
(※2)令和8年度から「小諸看護学校」に名称変更

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点
拠点	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設 ○③地域拠点(病院) ○③地域拠点(高校) ○③地域拠点(観光地)	軽井沢町 ・中軽井沢駅 ・軽井沢病院 ・軽井沢高校 ・軽井沢プリンスショッピングプラザ ・旧軽井沢 ・白糸の滝 ・軽井沢タリアセン ・軽井沢72ゴルフ ・軽井沢発地市庭 ・雲場池 ・見晴台 ・ハルニレテラス
				御代田町 ・御代田駅 ・軽井沢西部総合病院
				立科町 ・立科町役場 ・蓼科高校 ・白樺湖 ・女神湖
				上田市(圏域外拠点) ・大屋駅 (立科町から上田市方面の高校への通学拠点)
				望月町 ・望月バスターミナル ・川西赤十字病院 ・中仙道望月宿
				佐久市 ・佐久総合病院佐久医療センター ・くろさわ病院 ・南宮産婦人科医院 ・野沢北高校 ・野沢南高校

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点
幹線	[A]広域高速交通	↔	三大都市圏内からの広域高速交通	鉄道 ・北陸新幹線【京浜東北線】
	[B]主要幹線	↔	隣接市町村間の中核的な交通結節点を結ぶ	鉄道 ・しなの鉄道(しなのの鉄道)【お湯田線】 ・中央新幹線(佐久方面) ・千曲バス ・北相木村立千曲バス(村立バス) ・北相木村立千曲バス(村立バス)
	[C]幹線	→	圏域内と地域拠点を結ぶ	バス ・中仙道線(上田方面) ・丸石線【新信濃バス】 ・しなのバス【お湯田線】
	[D]準幹線	→	地域拠点と地域拠点を結ぶ	バス ・丸石線【新信濃バス】 ・しなのバス【お湯田線】
	[E]支線	→	地域拠点と地域拠点を結ぶ	バス ・各市町村のコミュニティ交通

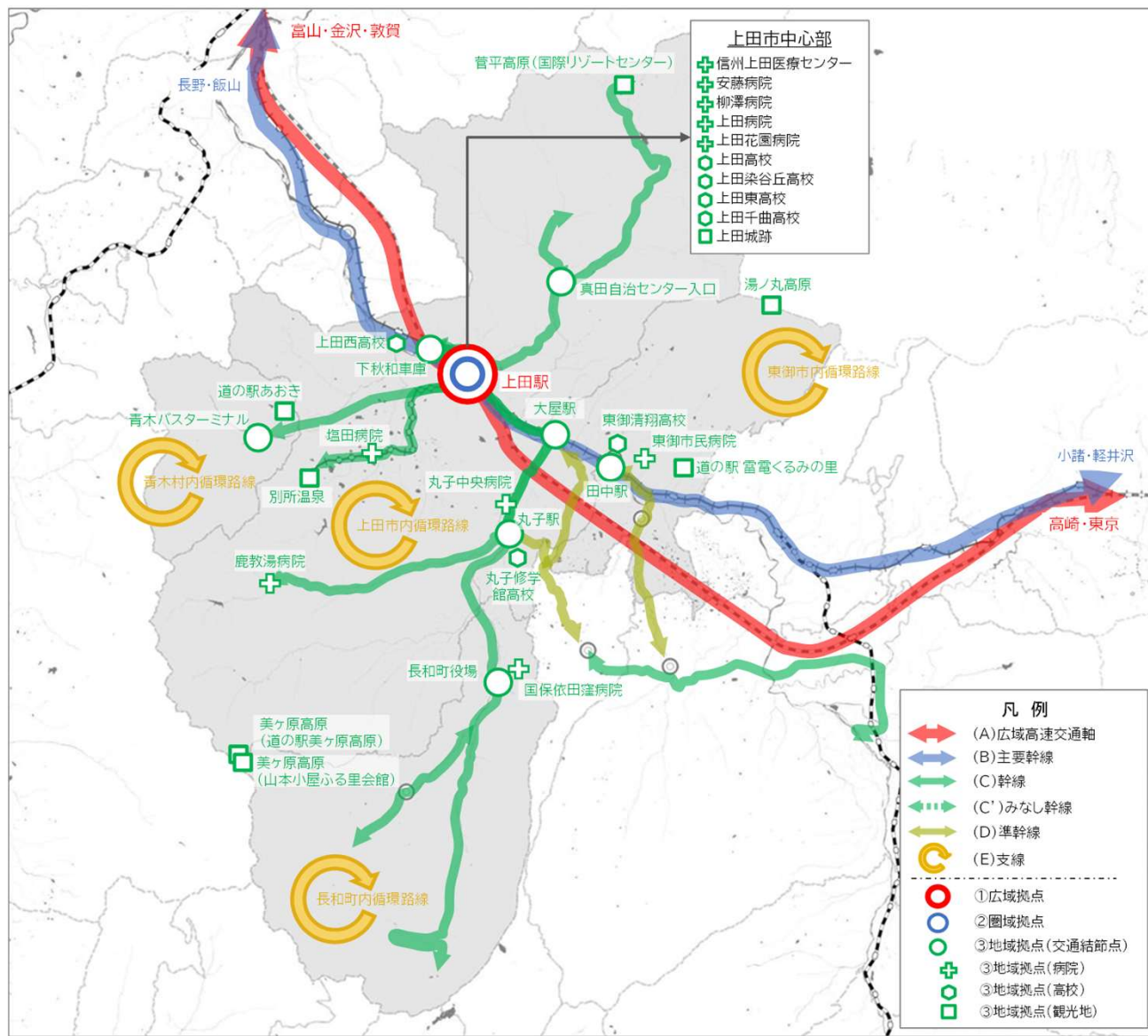


✚ 圏域の各小学校区から圏域内の**10の拠点病院**に、午前の受付時間内に到達でき、受診後遅くとも午後5時までには帰宅できる。

⬡ 圏域の各小学校区から圏域内の**7高校**に、始業前に登校でき、終業後ほどなく帰宅でき、また課外活動終了後も複数の便がある。

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏など直接アクセス可能な交通結節点	上田市 ・上田駅
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市町の交通結節点	上田市 ・大屋駅 ・丸子駅 ・真田自治センター入口 ・下秋和車庫 信州上田医療センター ・鹿教湯病院 ・安藤病院 ・丸子中央病院 ・柳澤病院 ・上田病院 ・塩田病院 ・上田花園病院 ○上田千曲高校 ○上田高校 ○上田染谷丘高校 ○上田東高校 ○丸子修学館高校 ○上田西高校 ○上田城跡 ○菅平高原(国際リゾートセンター) ○美ヶ原高原(道の駅美ヶ原高原) ○別所温泉
	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設 ✚ ③地域拠点(病院) ○ ③地域拠点(高校) □ ③地域拠点(観光地)	東御市 ・田中駅 ・東御市民病院 ・東御清翔高校 ・湯ノ丸高原 ・道の駅雷電くるみの里 長和町 ・長和町役場 ・国保依田窪病院 ・美ヶ原高原(山本小屋ふる里会館) 青木村 ・青木バスターミナル ・道の駅あおき

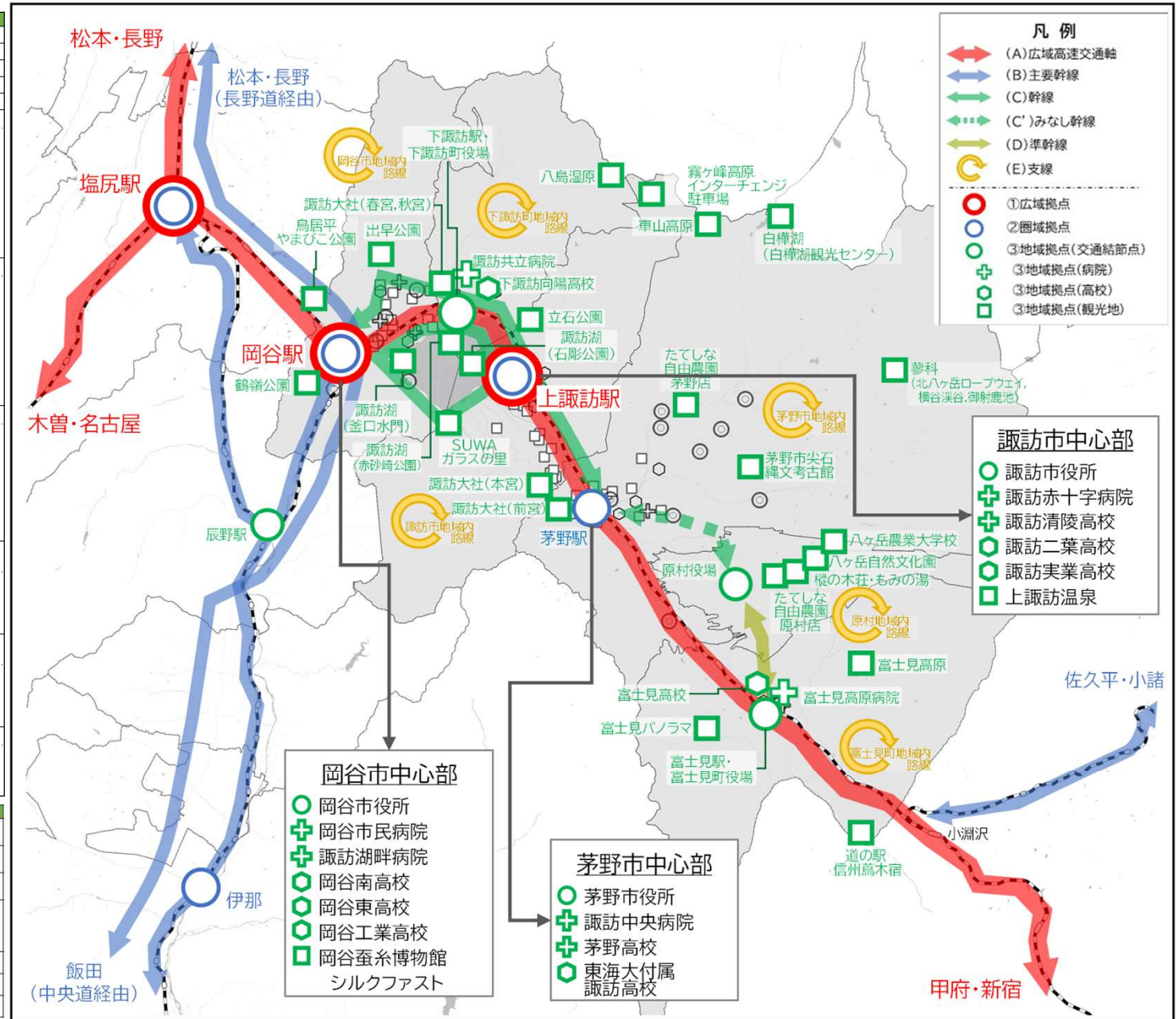
区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な路線
軸・路線	[A]広域高速交通軸	⇄	三大都市圏と県内の広域拠点を接続	鉄道 ・北陸新幹線[JR東日本]
	[B]主要幹線	⇄	隣接県と県内や県内の広域拠点を接続	鉄道 ・しなの鉄道線[しなの鉄道] 鉄道 ・別所線[上田電鉄]
	[C]幹線	⇄	圏域拠点と地域拠点を接続	バス ・青木線[千曲バス] ・和峠北線[長久保線][JRバス関東] ・鹿教湯線[千曲バス] ・菅平高原線[上田バス] ・真田線[上田バス] ・真田自治センター入口線(傍陽線)[上田バス]
	[D]準幹線	⇄	(同一市町村内地域間幹線)	バス ・中仙道線(上田方面)[東信観光バス] ・丸子線[東信観光バス] ・久保通線[しげのまつタクシー]
	[E]支線	○	地域拠点と目的施設を接続	バス ・信州上田医療センター線[上田バス] ・豊殿線[上田バス] ・塩田線[上田バス] ・西丸子線[上田バス] ・武石線[千曲バス] ・祢津線[千曲バス] ・上田市街地循環バス[上田バス] ・祢津・滋野線[ニュー交通タクシー] ・和線[しげのまつタクシー] ・各市町村のデマンド交通



+ 圏域内の**12病院**に午前中（概ね7～10時）に到着し、診療を終え、午後の早い時間（概ね12～14時）に帰宅できる。

○ 圏域内の**10高校**に始業開始時刻までに到着。下校時は終業後ほどなく、おおよび塾や部活動後に帰宅できる。

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点	
①広域拠点	○	○	三大都市圏などと直接アクセス可能な交通結節点	岡谷市	・岡谷駅
				諏訪市	・上諏訪駅
②圏域拠点	○	○	圏域の中心市町の交通結節点	岡谷市	・岡谷駅
				諏訪市	・上諏訪駅
③地域拠点	○	○	各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設	岡谷市	・岡谷市役所 ・岡谷市民病院 ・諏訪湖畔病院 ・岡谷南高校 ・岡谷東高校 ・岡谷工業高校 ・諏訪湖(釜口水門) ・岡谷蚕糸博物館 ・シルクファスト ・鶴嶺公園 ・鳥居平やまびこ公園 ・出早公園
				諏訪市	・諏訪市役所 ・諏訪赤十字病院 ・諏訪清陵高校 ・諏訪二葉高校 ・諏訪実業高校 ・上諏訪温泉 ・諏訪湖(石影公園) ・霧ヶ峰高原 ・インターチェンジ駐車場 ・諏訪大社(本宮) ・立石公園 ・SUWA ガラスの里
③地域拠点	○	○	各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設	茅野市	・茅野市役所 ・諏訪中央病院 ・茅野高校 ・東海大付属諏訪高校 ・たてしな自由農園茅野店 ・白樺湖(白樺湖観光センター) ・蓼科(北ハッ岳ロープウェイ、横谷深谷、御射鹿池) ・車山高原 ・茅野市尖石縄文考古館 ・諏訪大社(前宮)
				下諏訪町	・下諏訪駅 ・下諏訪町役場 ・諏訪共立病院 ・下諏訪向陽高校 ・諏訪湖(赤砂崎公園) ・諏訪大社(春宮、秋宮) ・八島温泉
③地域拠点	○	○	各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設	富士見町	・富士見駅 ・富士見町役場 ・富士見高原病院 ・富士見高校 ・富士見高原 ・富士見パノラマ ・道の駅 信州高木宿
				原村	・原村役場 ・たてしな自由農園原村店 ・ハッ岳自然文化園 ・ハッ岳農業大学校 ・樫の木荘・もみの湯





圏域内から飯田市立病院及び地域医療を担う**8病院**（ブロック地域内・飯田市内）に午前中に到着。診療を終え帰宅できる。

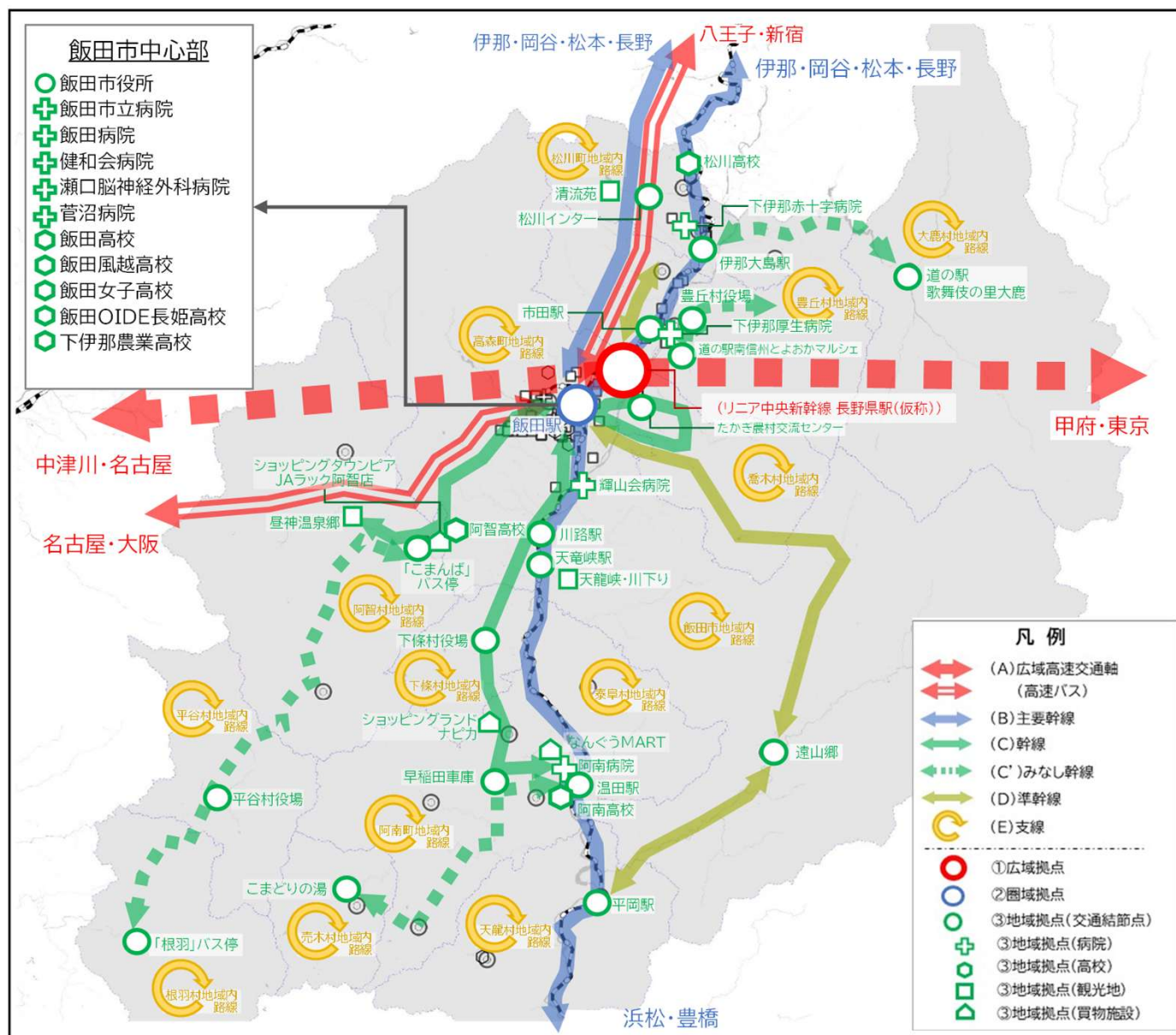


圏域内から飯田市内の**5高校**へ通学でき、下校時は終業後ほどなく、および塾や部活動後に帰宅できる。各ブロック内の計**3高校**へも同様に登下校できる。



西部および南部ブロック地域内において、幹線の居住区から、地域拠点に設定した買い物施設を営業時間内に利用できる

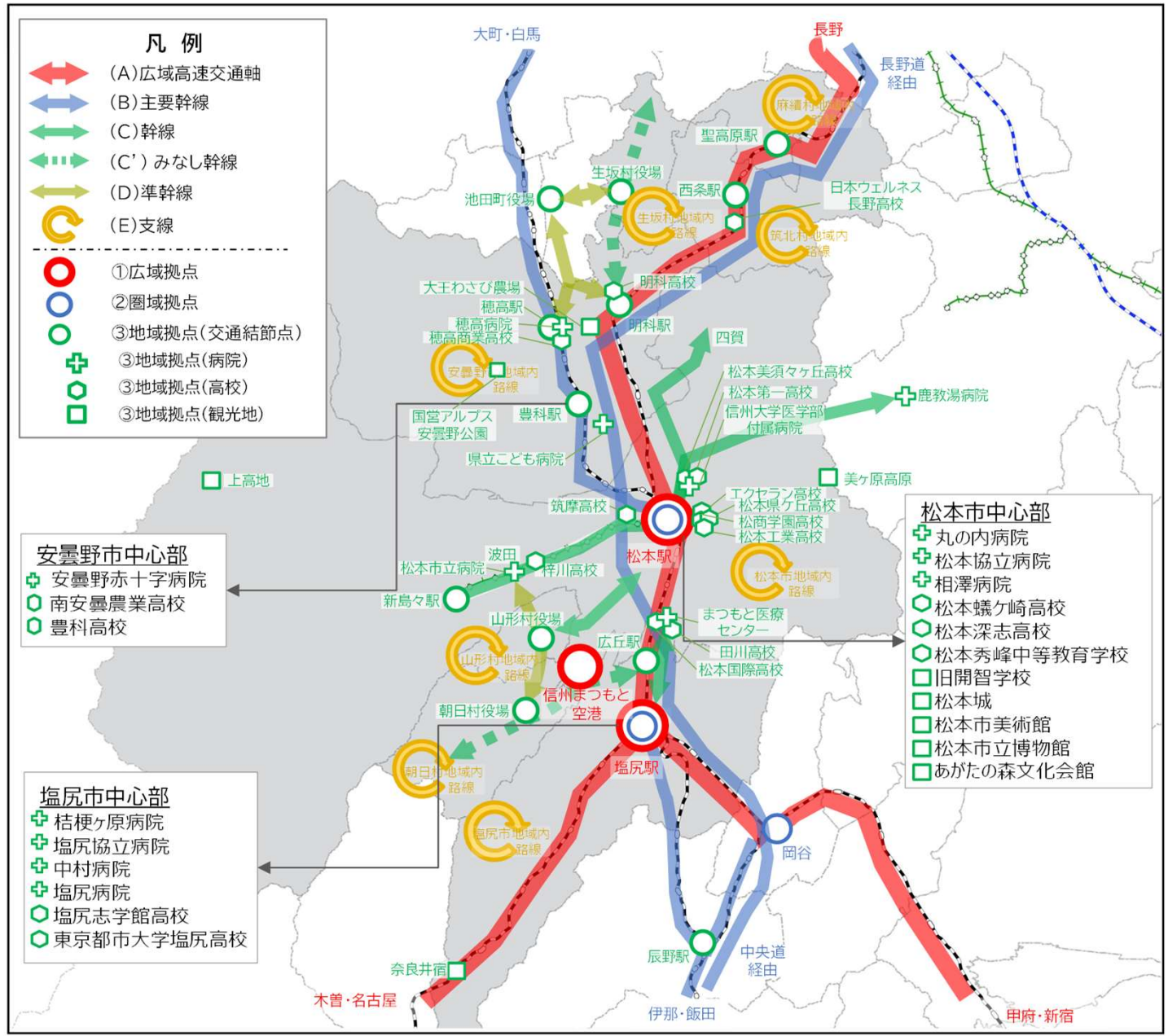
区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏などと直接アクセス可能な交通結節点	飯田市 ・(リニア中央新幹線長野県駅(仮称))
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市町の交通結節点	飯田市 ・飯田駅 ・飯田市立病院 飯田市 ・川路駅 ・天竜峡駅 ・遠山郷(和田) ・飯田市立病院 ・飯田病院 ・健和会病院 ・輝山会病院 ・瀬口脳神経外科病院 ・菅沼病院 ・飯田高校 ・飯田風越高校 ・飯田女子高校 ・飯田OIDE長姫高校 ・下伊那農業高校 ・天龍峡・川下り 松川町 ・市田駅 ・松川インター ・下伊那赤十字病院 ・松川高校 ・清流苑
	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物施設 ③地域拠点(病院) ③地域拠点(高校) ③地域拠点(観光地) ③地域拠点(買物施設)	高森町 ・市田駅 ・下伊那厚生病院 ・早稲田車庫前 阿南町 ・阿南病院 ・阿南高校 ・ショッピングランドナビカ ・なんぐらMART 阿智村 ・「こまんぼ」バス停 ・阿智高校 ・曇神温泉郷 ・ショッピングタウンピア ・JAラック阿智店 平谷村 ・平谷村役場 根羽村 ・「根羽」バス停 下條村 ・下條村役場 売木村 ・こまどりの湯 天龍村 ・平岡駅 泰阜村 ・温田駅 喬木村 ・たかぎ農村交流センター 豊丘村 ・道の駅南信州とよおかマルシェ ・豊丘村役場 大鹿村 ・道の駅歌舞伎の里大鹿



凡例	
	(A) 広域高速交通軸 (高速バス)
	(B) 主要幹線
	(C) 幹線
	(C') みなし幹線
	(D) 準幹線
	(E) 支線
	① 広域拠点
	② 圏域拠点
	③ 地域拠点(交通結節点)
	③ 地域拠点(病院)
	③ 地域拠点(高校)
	③ 地域拠点(観光地)
	③ 地域拠点(買物施設)

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点・路線
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏など直接アクセス可能な交通結節点	松本市 ・松本駅 ・松本空港 塩尻市 ・塩尻駅
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市村の交通結節点	松本市 ・松本駅 塩尻市 ・塩尻駅 松本市 ・新島々駅
	③地域拠点	○	○各市村中心部の交通結節点、目的先施設 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設	松本市 ・信州大学医学部附属病院 ・相澤病院 ・まつもと医療センター ・松本協立病院 ・丸の内病院 ・松本市立病院 ・鹿教湯病院(上田市) ・私立松本国際高等学校 ・私立松本秀峰中等教育学校 ・長野県松本県ヶ丘高等学校 ・私立松商学園高等学校 ・私立エッセリアン高等学校 ・長野県松本工業高等学校 ・長野県松本権ヶ崎高等学校 ・長野県松本深志高等学校 ・長野県松本美須ヶ丘高等学校 ・私立松本第一高等学校 ・長野県松本筑摩高等学校 ・長野県梓川高等学校 松本市 ・松本城 ・旧開智学校 ・松本市立博物館 ・松本市美術館 あがたの森文化会館(旧制松本高等学校) 上高地 美ヶ原高原 塩尻市 ・広丘駅 ・桔梗ヶ原病院 ・松本協立病院 ・中村病院 ・塩尻病院 ・長野県塩尻志学館高等学校 ・私立東京都市大学塩尻高等学校 ・長野県田川高等学校 ・奈良井宿
軸・路線	(A)広域高速交通軸	↔	三大都市圏と県内の広域拠点を接続	鉄道・航空 ・中央東線(特急列車)[JR東日本] ・中央西線(特急列車)[JR東海] ・篠ノ井線(特急列車)[JR東日本] ・横谷線[DAI]
	(B)主要幹線	↔	隣接圏と県内や県内の広域拠点を接続	鉄道 ・中央東線(普通列車)[JR東日本] ・中央西線(普通列車)[JR東海] ・篠ノ井線(普通列車)[JR東日本] ・大糸線[JR東日本] ・中央東線飯野支線[JR東日本] バス ・みずすハイウェイバス [アルピコ交通、伊那バス、信南交通]
	(C)幹線	↔	圏域拠点と地域拠点を接続	鉄道 ・上高地線 [アルピコ交通] ・山形線 [アルピコ交通] ・鹿教湯温泉線 [アルピコ交通] ・塩尻北部線 [アルピコタクシー] バス ・四賀線 [アルピコ交通]
	(C')みなし幹線	↔	主要幹線もしくは幹線への乗継により圏域拠点へ接続	バス ・犀川線 [安曇観光タクシー] ・朝日・広丘線 [アルピコタクシー]
(D)準幹線	↔	地域拠点と地域拠点を接続	バス ・池原線 [安曇観光タクシー] ・朝日・波田線 [アルピコタクシー] ・明科線 [安曇観光タクシー] ・安曇野線 [安曇観光タクシー]	
(E)支線	↔	地域拠点を目的施設を接続	バス ・各市村のコミュニティ交通	

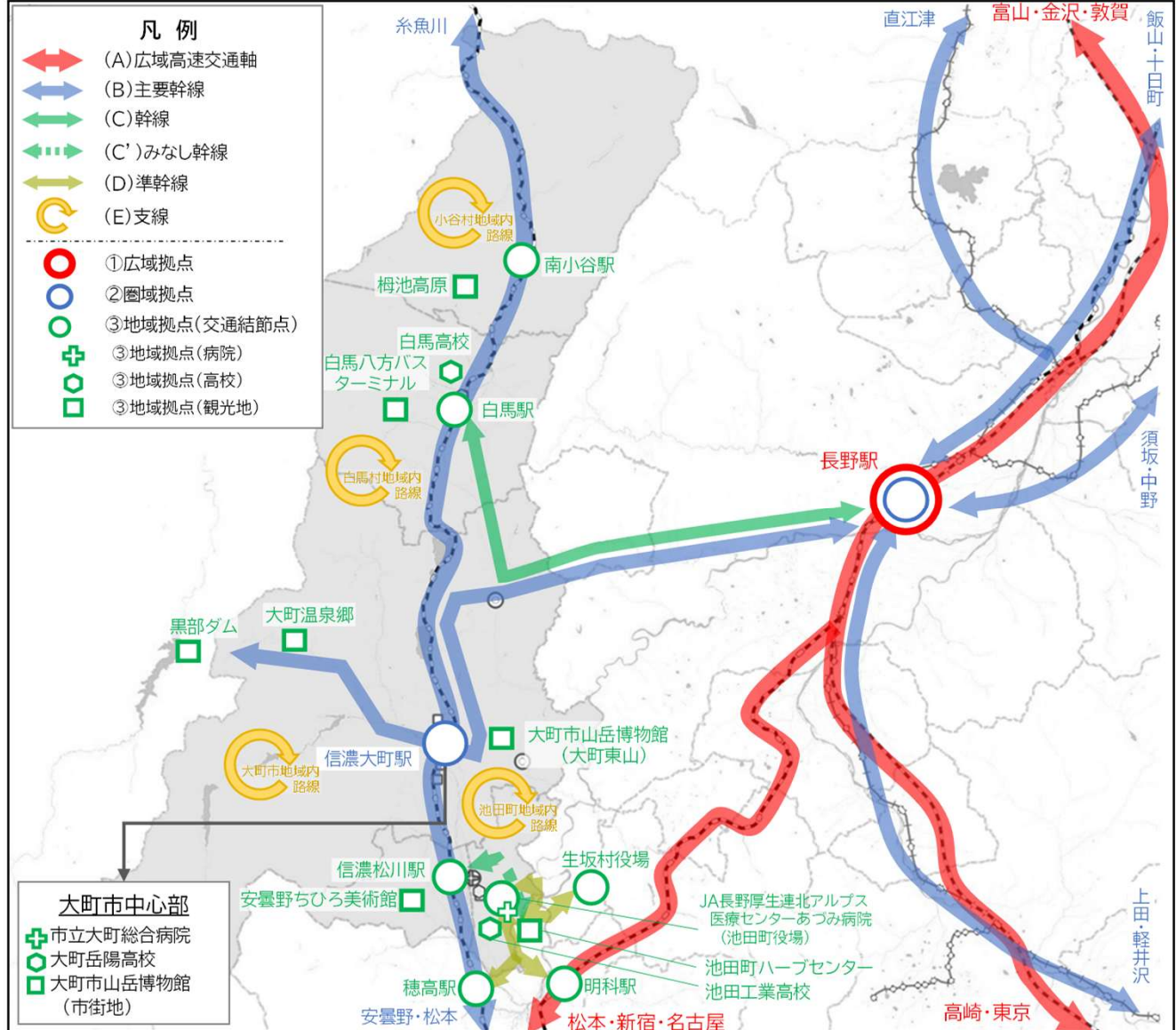
- ⊕ 圏域内の14病院に午前中に到着し、診療を終え、お昼前後の帰宅ができる
- ⊕ 圏域内の20高校への登下校と、終業後ほどなく、および部活動後の帰宅ができる



✚ 圏域内からの中核的な医療機関 **2 病院** に午前中（概ね7～10 時）に到着。診療を終え、午後の早い時間（概ね12～14 時）に帰宅できる。

⬡ 圏域内から、圏域内の **3 高校** および **松本駅方面の高校** に、始業開始時刻までに到着。下校時は、終業後ほどなく、および塾や部活動後の帰宅ができる。

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点・路線	
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏などと直接アクセス可能な交通結節点	—	
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市町の交通結節点	大町市 ・信濃大町駅	
	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設	大町市	✚ 市立大町総合病院 ○ 大町岳陽高校 □ 大町温泉郷 □ 黒部ダム □ 大町市山岳博物館（大町東山） □ 大町市山岳博物館（市街地）
				池田町	○ JA長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院（池田町役場） ○ 池田工業高等学校 ○ 池田町ハーブセンター
				松川村	・信濃松川駅 □ 安曇野ちひろ公園
				白馬村	・白馬駅 ○ 白馬高校 □ 白馬八方バスターミナル
小谷村	・南小谷駅 □ 樽池高原				
軸・路線	[A]広域高速交通軸	↔	三大都市圏と県内の広域拠点を接続	—	
	[B]主要幹線	↔	隣接県と県内や県内の広域拠点を接続	鉄道	・大系線 [JR東日本(南小谷以南)] ・大系線 [JR西日本(南小谷以北)]
				バス	・長野・大町(扇沢)線 [アルピコ交通・アルピコタクシー]
	[C]幹線	↔	圏域拠点と地域拠点を接続	バス	・長野・白馬線 [アルピコ交通]
	[C']みなし幹線	↔	B主要幹線への乗継により圏域拠点へ接続	バス	・松川線[池田町営]
	[D]準幹線	↔	地域拠点と地域拠点を接続	バス	・明科線[池田町営] ・安曇野線[池田町営] ・池坂線[生坂村営]
[E]支線	↔	地域拠点と目的施設を接続	バス	・各市町村のコミュニティ交通	



✚ 圏域内から、地域医療を担う**北信総合病院及び飯山赤十字病院**に午前中に到着し、診療を終え、午後の早い時間帯に帰宅できる。

⬡ 圏域内から、圏域内の**4 高校と 1 特別支援学校**へ始業時間に間に合うよう登校でき、下校時は、終業後および課外活動終了後に帰宅できる。

区分	名称	凡例	位置づけ	具体的な拠点・路線	
拠点	①広域拠点	○	○三大都市圏などと直接アクセス可能な交通結節点	飯山市 ・飯山駅 新潟県 ・越後湯沢駅	
	②圏域拠点	○	○圏域の中心市町の交通結節点	中野市 ・信州中野駅 飯山市 ・飯山駅	
	③地域拠点	○	○各市町村中心部の交通結節点 ○中核的な医療機関、高校、主要な観光地、買い物先施設 ✚ ③地域拠点(病院) ○ ③地域拠点(高校・特別支援学校) □ ③地域拠点(観光地)	中野市	✚ 北信総合病院 ○ 中野立志館高校 ○ 中野西高校
				飯山市	✚ 飯山赤十字病院 ○ 飯山高校 ○ 飯山支援学校 □ 斑尾高原 □ 戸狩温泉 □ 道の駅 花の駅千曲川
				山ノ内町	・湯田中駅 □ 志賀高原山の駅 □ 奥志賀高原 □ 横手山 □ 北志賀高原 □ 湯田中温泉 □ 渋温泉 □ 野猿公園
				木島平村	・木島平村役場 ○ 下高井農林高校
				野沢温泉村	・中央バスターミナル □ 野沢温泉
				栄村	・森宮野原駅
	軸・路線	[A]広域高速交通軸	⇄	三大都市圏と県内の広域拠点を接続	鉄道 北陸新幹線[JR東日本]
		[B]主要幹線	⇄	隣接県と県内や県内の広域拠点を接続	鉄道 飯山線[JR東日本] 長野線[長野電鉄]
[C]幹線		⇄	圏域拠点と地域拠点を接続	バス 上林線[長電バス] 中野木島野沢線[長電バス] 合庁線[長電バス] 木島平村シャトル便[木島平村] 野沢温泉ライナー[野沢温泉村] 湯沢線[南越後観光バス]	
[D]準幹線		⇄	地域拠点と地域拠点を接続	-	
[E]支線		○	地域拠点と目的施設を接続	バス 各市町村のコミュニティバス等	

